

ベクトルのトレーニング

1 [改訂版青チャート数学B 早稲田大]

$\triangle OAB$ において、 $\overrightarrow{OA}=\vec{a}$, $\overrightarrow{OB}=\vec{b}$ とする。辺 OA を $3:2$ に内分する点を C , 辺 OB を $3:4$ に内分する点を D , 線分 AD と BC との交点を P とし, 直線 OP と辺 AB との交点を Q とする。次のベクトルを \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。

(1) \overrightarrow{OP}

(2) \overrightarrow{OQ}

2 [2015 近畿大]

平面上に 4 点 O , A , B , C があり, 点 C は線分 OB 上にある。 $|\overrightarrow{OA}|=1$, $|\overrightarrow{OB}|=2$ であり, 内積 $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB}$ の値は 1 である。また, $\angle ACB=135^\circ$ である。

(1) $\angle AOB = \text{ア} \square^\circ$ である。また, $|\overrightarrow{CA}| = \frac{\sqrt{\text{イ} \square}}{\text{ウ} \square},$

$|\overrightarrow{CB}| = \frac{\text{エ} \square - \sqrt{\text{オ} \square}}{\text{カ} \square}$ である。

(2) 点 P は $\overrightarrow{OP} = l\overrightarrow{OA} + m\overrightarrow{OB} + n\overrightarrow{OC}$ ($l \geq 0$, $m \geq 0$, $n \geq 0$, $l+m+n=2$) を満たしながら動く。このとき, 点 P の存在範囲 D の面積は $\frac{\text{キ} \square \sqrt{\text{ク} \square} - \text{ケ} \square}{\text{コ} \square}$ で

ある。

(3) (2) で与えられた D 上の点で, 点 O からの距離が最小になるような点を Q とする。

このとき, $\overrightarrow{OQ} = \frac{\text{サ} \square}{\text{ス} \square} \overrightarrow{OA} + \frac{\sqrt{\text{シ} \square}}{\text{ソ} \square} \overrightarrow{OB}$ である。

3 [2011 早稲田大]

3 点 $A(1, 0, 0)$, $B(0, \frac{1}{2}, 0)$, $C(0, 0, \frac{1}{3})$ の定める平面を α とする。点 O を原点とし、点 P を $\overrightarrow{OP} = \overrightarrow{OA} + \overrightarrow{OB} + \overrightarrow{OC}$ を満たすようにとり、点 P から平面 α に垂線 PQ を下ろす。このとき、 \overrightarrow{PQ} を \overrightarrow{OA} , \overrightarrow{OB} , \overrightarrow{OC} を用いて表せ。

4 [2008 慶応義塾大]

空間において、原点 O を中心とする半径 5 の球面上に、 $|\overrightarrow{PQ}| = |\overrightarrow{PR}| = 4$ かつ $|\overrightarrow{QR}| = 3$ を満たすように 3 点 P , Q , R をとる。また、線分 QR の中点を M とする。

- (1) \overrightarrow{OP} と \overrightarrow{OM} の内積は $\overset{\text{ア}}{\boxed{}}$ である。
- (2) \overrightarrow{OM} の大きさは $\overset{\text{イ}}{\boxed{}}$ である。
- (3) \overrightarrow{MP} と \overrightarrow{OM} の内積は $\overset{\text{ウ}}{\boxed{}}$ である。
- (4) 点 P と点 M を通る直線を ℓ とし、原点 O から ℓ に下ろした垂線の足を H とする。

このとき、 \overrightarrow{OH} を \overrightarrow{OP} と \overrightarrow{OM} で表すと、 $\overrightarrow{OH} = \frac{\overset{\text{エ}}{\boxed{}} \overrightarrow{OP} + \overset{\text{オ}}{\boxed{}} \overrightarrow{OM}}{\overset{\text{カ}}{\boxed{}}}$ である。